

# カリキュラムの説明

## I . DRM MASTER CLASS

### 1. 現代における DRM とは？ vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月20日、ビデオ公開は後日)
講師	木坂健宣(以下、特別に記述がない場合講師は全て木坂健宣)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ DRMには100年以上の歴史がありますが、その全てを語れる人は多くありません。DRMの歴史を概観し、<u>そのエッセンスを現代に、そしてあなたのビジネスに応用する方法</u>を解説します。</li><li>・ 「マーケティングファンネル」と「フロントエンド・バックエンド」は DRM でも最もコアな位置を占める知識ですが、非常に大きな勘違いがまかり通っています…その真の意味と実際の使い方を解説します。</li><li>・ DRMそのものは変わらないが時代は変わる…<u>ネット時代に特有のDRMをマスターし、ネットからの利益を飛躍させる、基本的だけど多くの人が見落としているある重要な考え方</u>について解説します。</li></ul>

### 2. 現代における DRM とは？ vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月20日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ インターネットの本質、そしてWeb2.0とは何か？またそれにふさわしいDRMとはどのようなものか？などをケーススタディを通して解説します(事例紹介:<u>リストアのVIP専用会員制サイトの中身を見ながらの解説</u>)。</li><li>・ 3年前、海の向こうでわずか9分で4500万円を生み出し、その後20分でプラス8000万円を生み出した“<u>Underachiever Method</u>”の全貌を日本で初めて解説します。</li></ul>

### 3. 現代における DRM とは？ vol.3

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月20日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ケーススタディ1 海外のネット起業家たちは、今や24時間で10億円単位の売り上げを上げるまでにいたっていますが、<b>どのようにしてDRMを用い10億円単位の収益を上げているか？</b>そのプロモーション戦略の全貌を詳細に解説します。</li><li>・ ケーススタディ2 海外で大成功している会員制サイトをいくつか見ながら、<b>会員制サイト成功の極意</b>を解説していきます。</li><li>・ ケーススタディ3 日本の大企業におけるDRM戦略について解説します。どのように使い、また使っていないのか？その違いを通して<b>ビジネスごとに最適なDRMの使い方</b>を学びます。</li></ul>

### 4. 脱！アイデンティティ・クライシス vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月27日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「差別化しなければ生き残れない」とは、三流のコンサルタントでも言えることですが、本当の意味での「差別化」とは何かを語れる人はそう多くないのが現状です。<b>「本当の意味での差別化」とは何たるかを</b>、具体例を通し、実践的な形で解説します。</li><li>・ ケーススタディ: 競合が最高に多く参入障壁が異常に高い健康産業・・・そのような業界に2番手どころか「3番手以降」で参入したにもかかわらず大成功を収めている企業があります。この企業の分析・解説を通し、<b>競合が激しい業界であつという間に業界地図を塗り替える具体的な方法</b>について解説します。</li></ul>

## 5. 脱！アイデンティティ・クライシス vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月27日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>最近“Hook”が大事である、と言っている人が増えてきたらしいのですが、聞くと、その人たち自身がHookの意味を誤解していることがあります。<u>そもそも“Hook”の本当の意味と働きとは何なのか？</u>Hookという概念を日本に持ってきた木坂がその本当のところを解説し、それを通して<u>自分だけの最高の“Hook”を見つける方法</u>についても解説します。</li><li>ワーク: 自分にふさわしい、自分だけの Hook を実際にを見つけるための簡単なワークを行います。</li></ul>

## 6. 市場リサーチ vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月27日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>リサーチの段階で売上げのほとんどは決まっている・・・そうは言っても、<u>市場リサーチは実際何のために行うのか？その3つの目的</u>について解説します。</li><li>大学などでマーケティングを学ぶと3C、4P、STP分析などの用語が目白押しです。一般的に言ってこれらの知識は机上論であり、売上げに結びつくことはめったにないのですが・・・実は売上げに「直結」させる方法があります。これら<u>“机上論”をいかにして売上げに直結させるのか？</u>について簡単なモデルケースを設定しながら解説します。</li></ul>

## 7. 市場リサーチ vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月11日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>具体的なリサーチ方法:<u>4ステップリサーチ法の全て</u>(ここでは木坂が実践し、結果を残している様々なリサーチ法、例えばVertical ResearchやHorizontal Researchなど)について具体的に解説します。</li><li>リサーチの手法自体はそんなにたくさんあるわけではありませんが、業界ごとに多少工夫が必要なケースはあります。<u>いくつかの業界におけるリサーチ法を、具体的に解説します。</u></li></ul>

## 8. コピーライティング・クリニック vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月11日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ コピーライティングの重要性については特に異論はないと思うのですが、その基本がわかっている人がいったいどれだけいるのでしょうか？<u>コピーライティングの基本とは何か？またその基本を押さえることがなぜ重要なのか？</u>について解説します。</li><li>・ 人間心理学講座～人が購買を決定するプロセスは、実はかなり単純なのですが、<u>そのプロセスと原理</u>について解説します。</li></ul>

## 9. コピーライティング・クリニック vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月11日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「コピーライティングの重要性はわかるけれども、正直時間をかけたくない・・・」という思いは誰しもが持っているもの。そこで、<u>“Template Secrets”と題し、実践的なコピーライティングテクニック、すなわち「テンプレートの“正しい”使い方</u>」について解説します。(特に、パーツごとにさまざまなテンプレートを示し、その効果的な使い方を教えます。表面的な“パクリ”と言われないうために必須の知識です。)</li></ul>

## 10. ブランディング・クリニック vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月25日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <u>ブランディングのエッセンス</u>とは何か？またなぜビジネスで成功するためにブランディングが必要なのか？について確認します。</li><li>・ ケーススタディ:いわゆる“ブランド企業”と“非ブランド企業”を、特に利益率という観点から比較し、<u>「利益が大きくかつ安定的」という目指すべきビジネスについて、細部まで明確にします。</u></li></ul>

## 11. ブランディング・クリニック vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月25日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 業界で一人勝ちするために、ブランド・売り上げ・利益という三者の本当の関係を確認し、実際に<u>一人勝ちしていく方法を解説</u>します。</li><li>・ ワーク: 自分(自社)をブランドにするための戦略と具体的プロセスを考えます。</li></ul>

## 12. アイディア・クリエイションとインテグレーション・マーケティング

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月25日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「売れるアイデアを生む方法」といったテーマの書籍は多いですが、どれも似たような内容で、あまり実践的でないものが多いのが実際です。今回、「<u>キャッシュに直結する</u>」という視点から、「<u>売れるビジネスアイデアを生む方法</u>」の基本的な考え方と、<u>実際にアイデアを思いつくまでのプロセス</u>について解説します。</li><li>・ 全ての知識を一つに統合し、<u>あなたのビジネスを最小のリスクで最大のリターンを得るものに仕上げる</u>、その方法の全貌を解説します。</li><li>・ あなたにとっての幸せ、そして成功とは何か・・・世界で最も自由を満喫している成功者の一人であろう人物から教えてもらった、<u>幸せ・成功・自由を約束する“E+I=L理論”</u>をあなたにも教えます(<u>木坂の人生を変えた公式です</u>)。</li></ul>

※この講座を全て受講し終わった方全員に“Mail Profit Secrets”が配布されます。これはメールマーケティングにおいてどのように利益を最大化していくのかにフォーカスした教材です。具体的な文例とともにその方法を解説していきます。

※カリキュラムの内容、また日程は変更になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

## II. FEEL ENGLISH MASTER CLASS

### 1. “英語感覚”とは？

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月21日、ビデオ公開は後日)
講師	木坂健宣(以下、特別に記述がない場合講師は全て木坂健宣)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>なぜあなたは英語ができないのか？</b> その本当の理由を解説し、二度と同じ過ちを繰り返さないようになってもらいます。</li><li>・ “英語感覚”とは何か？またなぜそれが“苦痛”を伴う英語学習と決別し、英語を楽しくマスターするために不可欠なのか…その全てをお話します。</li><li>・ 文法用語や例文の棒暗記が英語マスターへの最短経路だと言う人も多いのですが…実際にはそれらは「効率」が悪すぎます。その理由を実例を通して解説します。</li><li>・ <b>冠詞(aとthe)の本当の意味と、その使い方を</b>、中学1年生でもわかる例文を使いながら解説します。(何かと頭の痛い冠詞ですが、<b>これで8割は正確に使いこなせるようになります</b>)。</li></ul>

### 2. ing という形に込められた“気持ち”

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月21日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ingという形に込められた“気持ち”について学びます(通常ingは進行形、不停止、現在分詞、分詞構文などなど様々な用法に分かれるのですが、この講座では<u>たった一つしかない“ingの気持ち”</u>を、多様な例文とともに解説します)。</li></ul>

### 3. to という形に込められた“気持ち”

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月21日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ toという形に込められた“気持ち”について学びます(通常toは名詞的用法の不定詞、副詞的用法の不定詞、形容詞的用法の不定詞、分離不定詞、前置詞など様々な用法に分かれるのですが、この講座では<u>たった一つの、すべての用法に共通する“toの気持ち”</u>を、多様な例文とともに解説します)。</li></ul>

#### 4. 英語のリズムを“体得”する

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月5日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>英語という言葉がもつ特有のリズム(日本語のリズムとはそもそも異なります)を、文字通り“体得”し、<u>英語の感覚にチューニングを合わせていきます。</u></li><li><b>“英語脳”の幻想</b>・・・そのような商業主義的なフレーズに振り回されるのはそろそろ終わりにしてもらいます。英語を学習しているときに、実際には脳の中で何が起きているのか？<u>それをもとに効率のよい学習法を提示します。</u></li></ul>

#### 5. 前置詞の“気持ち”

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月5日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li><u>前置詞にこもるその本当の“気持ち”を理解する</u>だけで、英語の理解力が5割増しくらいになります。“前置詞の気持ち”を、具体例とともに解説します(ちなみに、「前置詞は助詞のようなもの」「前置詞は訳さない、つまり意味はない」などよく言われていることは全部大間違いです)。</li></ul>

#### 6. 比較し、貼り付ける

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月5日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>比較級・・・難しい響きがあるかもしれませんが、アメリカでは幼稚園児ですら自由に使っています。<u>比較を簡単に表現できるようなコツ</u>を解説します。</li><li>「貼り付ける」という感覚が英語のカギの一つなのですが、その解説をします(この感覚が理解できると、<b>「日本語には訳せないけど意味はわかる」</b>という現象が起こるようになります)</li><li>番外編：<u>asの気持ち</u>を解説します。試しに文法書や辞書などでこのasを調べてみてください。死ぬほど意味・用法が載っていると思いますが、それを“たった一つの気持ち”にまとめます。頻出するasですので、ここは絶対に押さえておきたいところです。</li></ul>

## 7. 英語的時間感覚 vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月19日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>「時制とは時間を表すものだ」という大嘘を学校などで信じ込まされてきていないでしょうか？ネイティブが感じている時制の本当の意味、そして感覚について、6単語程度の例文を使いながら解説します。</li><li>なぜ丁寧表現が「過去形」なのか？時制が時間を表すのだとしたら、この問いの説明はできません。そのようないくつかの“素朴な”疑問に答えていきます。</li></ul>

## 8. 英語的時間感覚 vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月19日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>その昔、「willは未来時制」などと習ったかもしれませんが、それも間違いです。英語に未来時制は存在しないのですが、その理由と、正しい未来表現について解説します(なぜwillを使うと「未来のことを表すことが多い」のかも解説します)。</li><li>誰も教えてくれなかった「現在形」の本当の気持ち・・・実は英語はほとんど現在形で表現してしまえる言語なのですが、この形をマスターすることで英語をグッと身近にします。</li></ul>

## 9. 英語的時間感覚 vol.3

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月19日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>「助動詞」に込められる“気持ち”と“距離感”について解説します。助動詞にたくさんある「日本語訳」を丸暗記しては忘れ、丸暗記しては忘れ・・・そんな苦痛を伴う作業は二度と行う必要はありません。日本語訳なんてなくても、助動詞を楽に使いこなせるようになります(この解説を聞けば、むしろ日本語訳は邪魔にすら感じるでしょう)。</li><li>助動詞が時制変化する本当の理由とは？(決して、時間的な問題からではありません。だって、時制変化は、時間を表わすためにあるのではないのですから)</li></ul>

## 10. 統合、速読、そして発音へ vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年11月2日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>これまで学んできた“英語感覚”と、それら個別の知識をひとつにまとめ、単語レベルから一文レベル、そして文章レベルへと必要な時に自由に引き出せるようにする方法を解説します。</li></ul>

## 11. 統合、速読、そして発音へ vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年11月2日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>ワーク：“<b>感覚的</b>”速読のための訓練をします。とは言っても別に難しいことはしません。ここまでセミナーを受講してきたあなたなら楽勝なはずです。感覚(勘では決してありません)に素直に読むことが、いかに速読につながるか、実際のワークを通して体感し、体得してもらいます。</li></ul>

## 12. 統合、速読、そして発音へ vol.3

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年11月2日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li><b>発音の実際</b>についてお話しします。よく言われることですが、日本人は本当に発音がダメなのでしょうか？BとV、FとHなど具体的な発音の仕方を交えつつ、ネイティブが感じている“真実”を知ってください。</li><li>実は“発音”で英語を聞いていないネイティブ・・・では実際には何で英語を聞き分けているのか？これがわかるだけで<b>ほぼ確実に英語が通じるようになる真の発音法</b>をお話しします。</li></ul>

※この講座を全て受講し終わった方全員に“Damn-Good Marketers List”が配布されます。これは、玉石混合、詐欺師のような人物も大量に存在している海外において信頼できる「一流の」マーケティングやコピーライターの一覧表です。木坂の簡単なコメント・解説とともにその人物やサイトをリストアップしていきます。

※カリキュラムの内容、また日程は変更になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

### Ⅲ. CREATIVE WRITING MASTER CLASS

#### 1. 何かを書くとはどういうことか？ vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月28日、ビデオ公開は後日)
講師	木坂健宣(以下、特別に記述がない場合講師は全て木坂健宣)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 「何かを書く」ということの意味と必要性、そして「伝わる文章」とは何か？についてお話しします。</li><li>・ ワーク:実際に文章を読み、「伝わる」「伝わらない」の間にある違いを体感してもらいます。</li></ul>

#### 2. 何かを書くとはどういうことか？ vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月28日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 論理学入門—「伝わる」文章の「伝わる」理由を解説します。「論理」というと何やら堅苦しく、難しく、とつきにくく感じてしまうかと思いますが、実際には全くそんなことはありません。<b>世界一易しい論理の話</b>をしますので、書籍で挫折した経験があってもご安心を。</li></ul>

#### 3. 何かを書くとはどういうことか？ vol.3

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年9月28日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 論理学応用—「伝わる」文章の「伝えられ方」についてお話しします。ここでは論理的に読むとはどういうことかを解説します。<u>いかに正確に文意を捉えていくか</u>、その方法をお見せします。</li><li>・ ワーク:論理的読解を、比較的短い文章を使い実践してもらいます。</li></ul>

#### 4. 「論理的読解」から「面読み」へ vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月12日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 前回学んだ「論理的読解」をさらに一步進め、「面読み」と木坂が呼ぶ読解法をマスターします(1冊の本を15分で読む木坂が実践する方法です)。</li><li>・ ワーク:面読みの基本を短い文章で実践していきます。</li></ul>

#### 5. 「論理的読解」から「面読み」へ vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月12日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ ワーク:「面読み」をさらに深め、自分のものとするために必要なワークを、長い文章を中心に行っていきます(結構ハードな作業だと思いますが、とても楽しくできるはずです)。</li></ul>

#### 6. 「面読み」から「面書き」へ

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月12日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ なるべく短い時間でたくさん書きたいというのが本音だと思うのですが、それを実現するために「面書き」と木坂が呼ぶライティング法について解説します(1時間で最低ワード2ページ程度を書けるようになるための手法です)。</li><li>・ ワーク:面書きの基本を短い文章で実践していきます。</li></ul>

#### 7. 面書き実践編

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月26日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 前回までに学んだ「面書き」を、長い文章で応用できるようなワークを行います(これもおそらくかなりハードな作業だと思いますが、やはり、楽しくやりますのでご安心を)。</li></ul>

## 8. 論理力+表現力の世界へ vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月26日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>ここでは、「同じ意味なのだけれどもより伝わる」など、「<u>表現技法</u>」にフォーカスした解説を行います。これまで学び、身に着けてきた「論理」との融合を図ります。</li><li>ワーク:表現力をアップさせるための、<u>木坂の特別“筋トレ”</u>をやってもらいます。動きやすい格好でご参加ください(嘘)。</li></ul>

## 9. 論理力+表現力の世界へ vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年10月26日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>ワーク:<u>論理的かつ魅力的な文章を書く</u>ためのワークを行います。論理的な文章はえてして堅苦しく読みにくいものですが、その壁を乗り越えることが目的です。論理性を犠牲にせず、これまでに学んだいろいろなテクニックを駆使してより「<u>読ませる</u>」文章を書く訓練を行います。多少長い文章を書いてもらう予定です。</li></ul>

## 10. 論理性 vs 物語性 vol.1

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年11月9日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>一見、物語は「非論理的」に見えるのですが…「<u>論理</u>」と「<u>物語</u>」は本当に<u>バッティングするの</u>か?についてお話しします。</li><li>「<u>物語</u>」の<u>典型的な型とその具体例</u>を紹介します(有名な本、漫画、ゲームシナリオなどを中心に紹介していきます)</li><li>なぜ物語か?物語が人の心を動かすのは、<u>ある理由</u>があるのですが、それを解説します。</li></ul>

## 11. 論理性 vs 物語性 vol.2

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年11月9日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>「物語」読解法</b>—ビジネス的成功に活かすために、物語をいかにして読むか、その方法論の解説をします。</li><li>・ 論理的文章と物語、その本質的な違いと、意外な共通点について解説します(この視点があるのとないのとでは、今後の読書から得られる学びに大きな違いが出てしまうと思います)。</li></ul>

## 12. 論理と物語の融合へ

形式	講義・ブロードバンド受講(講義は2008年11月9日、ビデオ公開は後日)
内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>論理的物語の意味と可能性</b>に迫る(果たしてそのようなものは可能なのか、もし可能なら必要なのか、もし必要ならなぜか、などの話をしていきます)。</li><li>・ 総括:<b>「インクの染み」が「文章」へ昇華するとき</b>—良い文章、悪い文章。伝わる文章、伝わらない文章。響く文章、響かない文章。<b>そして、あなた、わたし。</b></li></ul>

※この講座を全て受講し終わった方全員に“**Emotional Triggers Dominating Us**”が配布されます。これは我々の行動や思考を“真に”支配している17の感情について解説した教材です。つつい読みでしまう話題、なぜか信じてしまった噂・・・具体的な事例も交え、その全貌と応用法を解説していきます。

※この講座を受講される方は全員、**ライター**の山口貴志氏による**パーソナル文章添削**を受ける権利を持ちます。木坂が出す課題に対して書いた文章を、山口氏が一人一人丁寧に添削してくれますので、是非ご利用ください。

※カリキュラムの内容、また日程は変更になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

# 全ての講座を受講する意識の高い 明日の成功者には・・・

また、これらの3講座に加え、「FeelEnglish.net の教材パッケージ」も併せてお申し込みになられた方全員には、

“Must-have” Resources 101

“The Other Side” of Marketing

Elixir – The One Thing You Really Want –

の三つの教材が配布されます。

“Must-have” Resources 101 は、通称「木坂のネタ元集」でして、木坂がこれまで呼んできた数千冊の本や海外の情報商材などの中から、お勧めの101個を、コメント・解説付きで紹介するものです。

“The Other Side” of Marketingは、少し黒い話になりますが、マーケティング、ひいては人間心理の「負」の面にフォーカスして解説したものになります。

「どうやって理念を伝えるのか？」ではなく「どうやってこっちに都合のいい理念を、あたかも相手の理念であるかのように信じ込ませるのか？」などといった事柄が語られますので、正直公開するかどうかは最後の最後まで悩みましたが、すべての講座を受講し、学んでくれた知識と頭脳がある方なら間違った使い方はしないだろうということで、公開することを決めました。

世の中きれいごとばかりではない。

そのような見方に正面から取り組んだ教材になります。

そして最後、Elixir – The One Thing You Really Want –ですが、これはある意味で非常にユニークな教材です。

直訳すれば、「エリクサー、あなたが本当にほしかった一つのもの」となりますが、それを明らかにしていきます。

「たった一つ」ですから、とてもコンパクトな教材になると思いますが、ハッと目が覚めることを保証しますよ。

家がほしい？時計がほしい？宝石がほしい？恋人がほしい？お金がほしい？名声がほしい？自由な時間がほしい？

いいえ、本当にあなたがほしいものは、それらではありません。

**たとえあなたが佐藤さんでも鈴木さんでも木坂さんでも、あなたが本当にほしいものは「たったひとつ」しかないのです。**

まさに、全人類共通のエリクサー。

これでピンと来たとしたら、きっとあなたはすでにある程度成功している人でしょうね。

この教材は、復習・確認用にお使いくださいませ。

ピンと来なければ、成功するためには見逃せないアイテムになるかと思います(ちなみに、セミナーの内容自体とも関連していますので、相乗効果が期待できます)。

いずれにしても、お楽しみに。

こんな感じです。

それでは、セミナーでお会いできることを楽しみにしています。

ありがとうございました！

木坂